

国内募集型企画旅行条件書 (共栄船旅倶楽部)

本旅行条件書は、旅行業法第12条の4に定める取引条件書及び同法第12条の5に定める契約書面の一部となります。

旅行企画実施 北海道知事登録旅行業-2-724

(一社)全国旅行業協会正会員 (ANTA)

共栄船旅倶楽部 北海道札幌市中央区北1条東1丁目4番1サン経成ビル2階
国内旅行業務取扱管理者:尾坂 昌紀

1 募集型企画旅行契約

①この旅行は共栄船旅倶楽部(以下「当社」といいます)が企画・募集し実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約(以下「旅行契約」といいます。)を締結することになります。

②旅行契約の内容・条件は、募集広告、パンフレット、本旅行条件書、本旅行出発前にお渡しする確定書面(最終旅行日程表)及び当社旅行約款募集型企画旅行契約の部にあります。

③当社は、お客様が当社の定める旅行日程に従って運送・宿泊機関等の提供する運送・宿泊その他の旅行に関するサービス(以下「旅行サービス」といいます。)の提供を受けることができるように、手配し、旅程を管理することを引き受けます。

2 旅行のお申し込みと旅行契約の成立

1 旅行契約を締結しようとするお客様は、当社が定める方法により予約のお申し込みをすものとします。「契約書面」を、電話、郵便、ファクシミリの手続き手段にて旅行契約の予約を受け付けます。なお、お申し込みの際は、旅行代金の全額を添えてお申し込み頂きます。旅行契約は当社が契約の締結を承諾し、申込金(旅行代金の全部)を受領した時に成立するものとします。申込金は、旅行代金、取消料、違約料のそれぞれ一部又は、全部として取り扱います。

2 旅行参加に際し特別な配慮を必要とする場合には予約お申し込み時にお申し出ください。当社は可能な範囲でこれに応じます。

3 本項2の申し出に基づき、当社がお客様のために講じた特別な措置に要する費用は、お客様の負担となります。

4 団体・グループ契約 当社は、同じ行程を同時に旅行する複数の旅行者がその責任ある代表者(以下、「契約責任者」といいます。)を定めて申し込んだ募集型企画旅行契約の締結については、本項の<2>~<5>の規程を適用します。<2>当社は、予約を結んだ場合を除き、契約責任者はその団体・グループを構成する旅行者(以下、「構成員」といいます。)の募集型企画旅行契約の締結に関する一切の代理権を有しているものとみなし、当該団体・グループに係る旅行業務に関する取引は、当該契約責任者との間で行います。<3>契約責任者は、当社が定める日までに、構成員の名簿を当社に提出しなければなりません。<4>当社は、契約責任者が構成員に対して現に負い、又は将来負うことが予測される債務又は義務については、何らの責任を負うものではありません。<5>当社は、契約責任者が団体・グループに同行しない場合、旅行開始後においては、あらかじめ契約責任者が選任した構成員を契約責任者とみなします。

3 申込条件

1 20歳未満の方は、親権者の同意書が必要です。また、旅行開始時点で15歳未満の方は保護者の同行を条件とさせていただきます場合があります。

2 ご参加にあたって特別の条件を定めた旅行について、参加者の性別、年齢、資格、技能その他の条件が当社の指定する条件に合致しない場合は、お申し込みをお断りすることがあります。

3 健康を害している方、車椅子などの器具をご利用になっている方や心身に障がいのある方、食物アレルギー・動物アレルギーのある方、妊娠中の方、妊娠の可能性のある方、身体障害者補助犬(盲導犬、聴導犬、介助犬)をお連れの方その他特別の配慮を必要とする方は、お申し込みの際に、参加にあたり特別な配慮が必要となる旨をお申し出ください(旅行契約成立後にこれららの状態になった場合も直ちに申し出ください。)。あらためて当社からご案内申し上げますので旅行中に必要となる措置の内容を具体的に申し出ください。

4 前号のお申し出を受けた場合、当社は、可能かつ合理的な範囲内でこれに応じます。これに際して、お客様の状況及び必要とされる措置についてお伺いし、又は書面ですれらを申し出ていただくことがあります。

5 当社は、旅行の安全かつ円滑な実施のために介助者又は同伴者の同行、医師の診断書の提出、コースの一部について内容を変更すること等を条件とすることがあります。また、お客様からお申し出いただいた措置を手配することができない場合は旅行契約のお申し込みをお断りし、又は旅行契約を解除させていただきますことがあります。なお、お客様からのお申し出に基づき、当社がお客様のために講じた特別な措置に要する費用は原則としてお客様の負担とします。

お客様がご旅行中に疾病、傷害その他の事由により、医師の診断又は治療を必要とする状態になったと当社が判断する場合は、旅行の円滑な実施をはかため必要な措置を取らせていただきます。これにかからる一切の費用はお客様のご負担となります。

6 お客様のご都合により別行動は原則としてできません。ただし、コースにより別途条件をお付けしてお受けすることがあります。

お客様のご都合により旅行の行程から離脱される場合は、その旨および復帰の有無、復帰の予定日時等の書面による連絡が必要です。

お客様が他のお客様に迷惑を及ぼし、又は団体行動の円滑な実施を妨げるおそれがあると当社が判断する場合は、ご参加をお断りすることがあります。

7 お客様が暴力団員、暴力団準構成員、暴力団関係者、暴力団関係企業、又は総会屋その他の反社会的勢力であると認められる場合は、ご参加をお断りすることがあります。

8 お客様が当社に対して暴力的な要求行為、不当な要求行為、取引に関して脅迫的な言動もしくは暴力を用いる行為又はこれらに準じる行為を行った場合はご参加をお断りすることがあります。

9 お客様が風説を流布し、偽計を用い若しくは威迫を用いて当社の信用を毀損し若しくは当社らの業務を妨害する行為又はこれらに準ずる行為を行った場合は、ご参加をお断りすることがあります。

10 その他当社の業務上の都合があるときには、お申し込みをお断りすることがあります。

4 契約書面及び確定書面(最終旅行日程表)

1 当社は第2項1に定める契約の成立後速やかに、お客様に旅行日程、旅行サービスの内容その他の旅行条件及び当社の責任に関する事項を記載した書面(以下「契約書面」といいます。)をお渡します。契約書面はパンフレット、本旅行条件書により構成されます。

本項1の契約書面において旅行日程又は重要な運送・宿泊機関の名称が確定されない場合には、利用予定の宿泊機関及び表示上重要な運送機関の名称を限定して列挙した上で、契約書面のお渡し後、旅行開始日の前日(旅行開始日の前日から起算してさかのぼって7日目に当たる日以降のお申し込み)に関しては旅行開始日)まで、これらの確定状況を記載した書面(以下「確定書面」といいます。)をお渡しいたします。第2項1に定める契約の成立後手配状況の確認を希望する問い合わせがあったときは、確定書面のお渡し前であっても当社らは手配状況についてご説明いたします。

当社が募集型企画旅行契約により手配し旅程を管理する義務を負う旅行サービスの範囲は、本項1の契約書面に記載するところによります。ただし、確定書面(最終旅行日程表)を交付した場合には、確定書面に記載するところによります。

5 旅行代金のお支払期日

1 旅行代金は出発前5日以前までにお支払頂きます。この期間内に旅行代金を提出されない場合には、申込みがなかったものとして取り扱います。

6 旅行代金の適用

1 ホテル泊み宿プラン 参加されるお客様のうち、フェリー航送につきましては、旅行開始日に12歳以上(小学生を除く)の方は大人代金、6歳以上12歳未満の方は小人代金となります。また未就学児は大人1名に同伴する小学校未満就学児は1名まで無料となります。大人1名に対して2名以上の未就学児がおられる場合、1名は小人運賃を申し受けます。ホテル宿泊代金につきましては、12歳以上(小学生を除く)は大人代金、3歳以上小学校就学児の方は小人代金となります。0歳~2歳は、大人1名に対して2名以上の0歳~2歳がおられる場合、1名は小人運賃を申し受けます。

2 登別グランドホテルプラン 参加されるお客様のうち、フェリー航送につきましては、旅行開始日に12歳以上(小学生を除く)の方は大人代金、6歳以上12歳未満の方は小人代金となります。また未就学児は大人1名に同伴する小学校未満就学児は1名まで無料となります。大人1名に対して2名以上の未就学児がおられる場合、1名は小人運賃を申し受けます。ホテル宿泊代金につきましては、12歳以上(小学生を除く)は、大人代金、6歳以上12歳未満の方は小人料金となります。

7 旅行代金に含まれるもの

当サイト・パンフレットに記載された日程の指定のフェリー代、宿泊費、消費税

パンフレットに「旅行代金に含まれるもの」として明示したその他の費用。

8 旅行代金含まれないもの

- 第7項のほかは旅行代金に含まれません。その一部を例示します。
超過手荷物料金(規定の重量・容積・個数を超過する分について)
- クリーニング・電報電話等通信料金、追加飲食等個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・入場料金、旅行日程中の「自由行動」「自由見学」「別料金」「お客様負担」等と記載される箇所・区間の入場料金、交通費
- 1人部屋を使用される場合の追加代金
- 希望者のみ参加されるオプションツアー(別途料金の小旅行)の料金
- お客様自身の希望により生ずる日程に含まれないその他の追加料金(入場料金、食事料金、交通費等)
- ご自宅から発着地までの交通費・宿泊費
- 登別グランドホテルプランには、入湯税が含まれておりません。

9 旅行契約の内容

当社は旅行契約の締結後であっても、天災地変、戦乱、暴動、運送・宿泊機関等の旅行サービス提供の中止、官公署の命令、当初の運行計画によらない運送サービスの提供その他の当社の関与し得ない事由が生じた場合において、旅行の安全かつ円滑な実施をはかためやむを得ないときは、お客様にあらかじめ速やかに当該事由が関与し得ないものである理由及び当該事由による因果関係を説明して、旅行日程、旅行サービスの内容その他の旅行契約の内容(以下「契約内容」といいます。)を変更することがあります。ただし、緊急の場合において、やむを得ないときは、変更後に説明します。

10 旅行代金の額の変更

- 当社は旅行契約成立後であっても、次の場合には旅行代金を変更いたします。
- 利用する運輸機関の運賃・料金が、著しい経済情勢の変化等により、通常想定される程度を大幅に超えて増額又は減額される場合、当社はその増額又は減額される金額の範囲内で旅行代金の額を増額又は減額します。ただし、旅行代金を増額変更するときは、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって15日目に当たる日より前にお客様にその旨を通知します。
 - 当社は本項1の定める適用運賃・料金的大幅な減額がなされるときは、本項1の定めるところにより、その減少額だけ旅行代金を減額します。
 - 第10項により契約内容が変更され、旅行実施に要する費用が増加又は減少したときは、当該旅行サービスを行っているにもかかわらず、運送・宿泊機関等の座席・部屋その他の諸設備の不足が発生したことによる変更の場合を除き、当社はその変更差額の範囲内で旅行代金の額を変更することがあります。ただし、当該契約内容の変更のためにその提供を受けなかった旅行サービスの提供に対して、取消料、違約料その他の既に支払い、又はこれらを支払わなければならない費用はお客様のご負担とします。
 - 当社は運送・宿泊機関等の利用人員より旅行代金が異なる旨をパンフレット等に記載した場合において、旅行契約の成立後に、当社の責に帰すべき事由によらず当該利用人員が変更になったときは、パンフレット等に記載したところにより旅行代金の額を変更することがあります。

11 お客様の交替

1 お客様は、当社の承諾を得て旅行契約上の地位を別の方に譲渡することができます。この場合、当社所定の用紙に所定の事項を記入のうえ手数料とともに当社に提出していただきます。(既に航空券等を発行している場合には、別途再発券等に関する費用を請求する場合があります。)

2 旅行契約上の地位の譲渡は当社の承諾があった時に効力が生ずるものとし、以後、旅行契約上の地位を譲り受けられた方は、お客様の当該旅行契約に関する一切の権利及び義務を継承するものとします。なお、当社が交替をお断りする場合があります。

12 お客様による旅行契約の解除

1 お客様は、いつでもかかわらず、運送・宿泊機関等をお支払いいただくことにより、旅行契約を解除することができます。なお、表でいう「旅行契約の解除期日」とは、お客様がお申し込みの営業所の営業日・営業時間内に解除する旨をお申し出いただいた時を基準とします。

取り消し料

取消日	取消変更料
乗船日の7日前まで	200円
乗船日の6日前から前々日まで	旅行代金の10%
乗船日の前日から出発開始時刻まで	旅行代金の30%
出発後	旅行代金の100%

2 お客様のご都合で出発日、コース、宿泊施設等を変更される場合にも旅行費用全額に対して本項1の取消料が適用されます。

3 お客様は次に掲げる場合において、取消料を支払うことなく旅行契約を解除することができます。ア 第10項に基づき契約内容が変更されたとき、ただしその変更が第19項の表左欄に掲げるもの、その他の重要なものであるときに限ります。イ 第10項1の規定に基づいて旅行代金が増額されたとき。

ウ 天災地変、戦乱、暴動、運送・宿泊機関等の旅行サービス提供の中止、官公署の命令その他の事由が生じた場合において、旅行の安全かつ円滑な実施が不可能となり、又は不可能となる可能性が極めて大きいとき。エ 当社らがお客様に対し、第4項に定める期日までに、確定書面(最終旅行日程表)をお渡ししなかったとき。オ 当社が責に帰すべき事由により、契約書面に記載した旅行日程に従った旅行の実施が不可能となったとき。

4 当社らは、本項3により旅行契約が解除されたときは、既にお支払いいただいている旅行代金(又は申込金)から所定の取消料を差し引いた残額を払い戻します。申込金のみで取消料がまかなえないときは、その差額を申し受けます。またご参加のお客様からは1室利用人数の変更に対する差額が発生する場合、その差額代金をそれぞれいただきます。

5 当社らは本項3により旅行契約が解除されたときは、既にお支払いいただいている旅行代金(又は申込金)の全額を払い戻します。

【2】旅行開始後
旅行開始後において、お客様のご都合により途中で旅行契約を解除又は一時離脱された場合は、お客様の権利放棄とみなし、一切の払い戻しをいたしません。
お客様の責に帰さない事由により最終旅行日程表に従った旅行サービスの提供が受けられない場合には、お客様は取消料を支払うことなく当該不可能となった旅行サービス提供に係る部分の契約を解除することが出来ます。この場合において、当社は、旅行代金のうちお客様が当該受領することができなくなった部分に係る金額から当該旅行サービスに対して取消料、違約料その他の既に支払い、又はこれから支払わなければならない費用に係る金額（当社の責に帰すべき事由によるものではない場合に限りま。）を差し引いた額をお客様に払い戻します。

13 当社による旅行契約の解除

【1】旅行開始前
1. 当社は、次に掲げる場合において、お客様に理由を説明して、旅行開始前に旅行契約を解除することがあります。ア. お客様が、当社があらかじめ明示した性別、年齢、資格、技能その他の参加旅行者の条件を満たしていないことが明らかになったとき、イ. お客様が病氣、必要な介助者の不在その他の事由により、当該旅行に耐えられないと認められるとき、ウ. お客様が他のお客様に迷惑を及ぼし、又は団体旅行の円滑な実施を妨げるおそれがあると認められるとき、エ. お客様が、契約内容に合理的な範囲を超える負担を求めたとき、オ. お客様の人数がパンフレットに記載した最少催行人員に達しなかったとき。この場合、当社は旅行開始日の前日から起算してさかのぼって13日目（目的旅行にあっては3日目）にあたる日より前に旅行を中止する旨をお客様に通知します。カ. キーを目的とする旅行における降雪量の不足のように、当社があらかじめ明示した旅行条件が成就しないとき、あるいはそのおそれが極めて大きいとき、キ. 天災地変、戦乱、暴動、運送・宿泊機関等のサービス提供の中止、官公署の命令その他の当社の関与し得ない事由が生じた場合において、契約書面に記載した旅行日程に従った旅行の安全かつ円滑な実施が不可能となり、又は不可能となるおそれが極めて大きいとき。
2. お客様が第5項に定める期日まで旅行代金を支払わなかったときは、当社は当該期日の翌日においてお客様が旅行契約を解除したものとします。この場合において、お客様は当社に対して、第12項の1に定める取消料に相当する額の違約料をお支払いいただきます。
3. お客様が第3項7から9に該当することが判明したとき。

【2】旅行開始後
1. 当社は、次に掲げる場合において、旅行開始後であっても旅行契約の一部を解除することがあります。ア. お客様が病氣、必要な介助者の不在その他の事由により旅行の継続に耐えられないとき、イ. お客様が旅行を安全かつ円滑に実施するための添乗員その他の者による当社の指示に従わないとき、又はこれらの者又は同行する他の旅行者に対する暴行又は脅迫などにより団体行動の規律を乱し、当該旅行の安全かつ円滑な実施を妨げるとき、ウ. 天災地変、戦乱、暴動、運送・宿泊機関等の旅行サービス提供の中止、官公署の命令その他の当社の関与し得ない事由が生じた場合において、旅行の継続が不可能となったとき。
2. 当社が本項(2)の1の規定に基づいて旅行契約を解除したときは、当社とお客様との間の契約関係は、将来に向かってのみ消滅します。すなわち、お客様が既に提供を受けた旅行サービスに関する当社の債務については、有効な弁済がなされたものとします。また、この場合において、当社は、旅行代金のうちお客様がまだその提供を受けていない旅行サービスに係る部分に係る金額から、当該旅行サービスに対して取消料、違約料その他の既に支払い、又はこれから支払わなければならない費用に係る金額を差し引いたもの0000000.00.00をお客様に払い戻します。
3. 当社は、本項(2)の1、ウの規定により旅行開始後に旅行契約を解除したときは、お客様のご依頼に応じてお客様のご負担で出発地に戻るために必要な旅行サービスの手配を引き受けます。
4. お客様が第3項の7から9に該当することが判明したとき。

14 旅行代金の払い戻し

当社は、第10項の規定により旅行代金が減額された場合又は第12項及び第13項の規定により旅行契約が解除された場合において、お客様に払い戻すべき金額が生じたときは、旅行開始前の解除による払い戻しにあっては解除の翌日から起算して7日以内に、減額又は旅行開始後の解除による払い戻しにあっては契約書面に記載した旅行終了日の翌日から起算して30日以内にお客様に対し当該金額を払い戻します。

15 旅程管理/添乗員

ホテル・企画館プラン、差別グランドホテルプラン等の個人旅行プランには添乗員は同行いたしません。お客様が旅行サービスの提供を受けるために必要なクーポン類をご出発前にお渡しいたしますので、旅行サービスの提供を受けるための手続きはお客様自身で行っていただきます。

16 当社の責任及び免責事項

1. 当社は、旅行契約の履行に当たって、当社又は手配代行者が故意又は過失によりお客様に損害を与えたときは、その損害を賠償する責に任じます。ただし損害発生の日から起算して2年以内に当社に対して通知があったときに限りです。
2. 例えば、お客様が次に掲げるような事由により損害をこうむられても、当社は本項1の責任を負いかねます。ただし、当社又は当社の手配代行者の故意又は過失が証明されたときは、この限りではありません。[1]天災地変、戦乱、暴動又はこれらのために生ずる旅行日程の変更もしくは旅行の中止[2]運送、宿泊機関等の事故もしくは火災により発生する損害[3]運送、宿泊機関等のサービス提供の中止又はこれらのために生じる旅行日程の変更もしくは旅行の中止[4]官公署の命令等によって生じる旅行日程の変更、旅行の中止[5]自由行動中の事故[6]食中毒[7]盗難[8]運送機関の遅延、不時間、スケジュール変更、経路変更など、又はこれらによって生ずる旅行日程の変更もしくは目的地滞滞の短縮
3. 当社は、手荷物について生じた本項(1)の損害については、同項の規定にかかわらず、損害発生の日から起算して14日以内に当社に対して通知があったときは、お客様1名につき15万円（当社に故意又は重大な過失がある場合を除きます。）を限度として賠償します。

17 お客様の責任

1. お客様の故意又は過失、法令、公序良俗に反する行為、もしくはお客様が当社約款の規定を守らないことにより当社が損害を被ったときは、当社はお客様から損害の賠償を申し受けます。
2. お客様は、募集型企画旅行契約を締結するに際しては、当社から提供された情報を活用し、お客様の権利義務その他の募集型企画旅行契約の内容について理解するよう努めなければなりません。
3. お客様は旅行開始後に、契約書面の記載された旅行サービスを円滑に受領するため、万が一契約書面と異なる旅行サービスが提供されたらご認識したときは、旅行地において速やかにその旨を当社又は当該旅行サービス提供者に申し出なければなりません。

18 特別保障

1. 当社は第16項の規定に基づく当社の責任が生ずるか否かを問わず、当社旅行業約款（募集型企画旅行契約の部）の特別補償規程により、お客様が募集型企画旅行参加中に急激かつ偶然な外来の事故により、その生命、身体又は手荷物のうちに被災した一定の損害について、死亡補償金として1500万円、入院見舞金として入院日数により2万円～20万円、通院見舞金として通院日数により1万円～5万円を支払います。携行品にかかる損害補償金は、旅行者1名につき15万円を限度とします。ただし、補償対象品の一個又は一対については、10万円を限度とします。
2. 当社が第16項の責任を負うことになったときは、この補償金は、当社が負うべき損害補償金の一部又は全部に充当します。
3. 当社の募集型企画旅行参加中のお客様を対象として、別途の料金を収受して実施される小旅行（オプションツアー）のうち、当社が主催するものについては、またる旅行契約の一部として取り扱います。ただし、日程表において、当社の手配による旅行サービスの提供が一切行われぬ旨が明示された日については、当該日にお客様が被災した損害について補償金が支払われない旨を明示した場合に限り、募集型企画旅行参加中とはいたしません。

5. お客様が募集型企画旅行参加中に被災した損害が、お客様の故意、故意による法令違反、疾病等のほか、募集型企画旅行に含まれない場合で、自由行動中のスカイダイビング、山岳登山、ホップレール、リュージュ、ハングライダー搭乗などの他、これらに類する危険な運動中の事故によるものであるときは、当社は本項(1)の補償金及び見舞金を支払いません。ただし、当該運動が募集型企画旅行日程に含まれているときは、この限りではありません。

19 旅程保障

1. 当社は、次表左欄に掲げる契約内容の重要な変更(次の[1]、[2]、[3])に掲げる変更を除きます。)が生じた場合は、旅行代金に同表右欄に記載する率を乗じて得た額の変更補償金を、旅行終了日の翌日から起算して30日以内にお客様に支払います。ただし、当該変更について当社に第16項(1)の規定に基づく責任が発生することが明らかである場合には、この限りではありません。[1]次に掲げる事由による変更の場合は、当社は変更補償金を支払いません。(ただし、サービスの提供が行われているにもかかわらず運送・宿泊機関等の座席・部屋・宿舎その他の諸設備の不足が発生したことによる変更の場合には変更補償金を支払います。)ア. 旅行日程に支障をもたらす悪天候を含む天災地変、戦乱、暴動、官公署の命令、欠航、不通、休業等の運送、宿泊機関等の旅行サービス提供の中止、遅延、運送スケジュールの変更等当初の旅行計画によらない運送サービスの提供、旅行参加者の生命又は身体への安全確保のため必要な措置[2]第12項及び第13項の規定に基づいて旅行契約が解除されたときの当該解除された部分に係る変更[3]パンフレットに記載した旅行サービスの提供を受ける順序が変更になった場合でも、旅行中に当該旅行サービスの提供を受けることが出来た場合においては、当社は変更補償金を支払いません。
2. 当社が支払うべき変更補償金の額は、お客様1名に対して1募集型企画旅行につき、旅行代金に15%を乗じた額をもとに限度とします。またお客様1名に対して1募集型企画旅行につき支払うべき変更補償金の額が1,000円未満であるときは、当社は、変更補償金を支払いません。
3. 当社が、本項1の規定に基づき変更補償金を支払った後、当該変更について、当社に第16項(1)の規定に基づく責任が発生することが明らかになった場合には、お客様は当該変更に係る 変更補償金を当社に返還しなければなりません。この場合、当社は、同項の規定に基づき当社が支払うべき損害賠償の額と、お客様が返還すべき変更補償金の額とを相殺した残額を支払います。
4. 当社は、お客様が同意された場合、金銭による変更補償金の支払いに替え、同等価値以上の物品・サービスの提供をすることがあります。

＜変更補償金の表＞			
変更補償金の支払いが必要となる変更		旅行開始前	旅行開始後
1. 契約書面に記載した旅行開始日又は旅行終了日の変更		1.5	3.0
2. 契約書面に記載した入場する観光地又は観光施設(レストランを含みます。)その他の旅行の目的地的変更		1.0	2.0
3. 契約書面に記載した運送機関の等級又は設備のより低い料金のものへの変更(変更後の等級及び設備の料金の合計額が契約書面に記載した等級及び設備のそれを下回った場合に限りません)		1.0	2.0
4. 契約書面に記載した運送機関の種類又は会社名の変更		1.0	2.0
5. 契約書面に記載した本邦内の旅行開始地たる空港又は旅行終了地たる空港の異なる便への変更		1.0	2.0
6. 契約書面に記載した宿泊機関の種類又は名称の変更		1.0	2.0
7. 契約書面に記載した宿泊機関の客室の種類、設備又は景観その他の客室の条件の変更		1.0	2.0
8. 前各号に掲げる変更のうち契約書面のツアー・タイトル中に記載があった事項の変更		2.5	5.0

注1「旅行開始前」とは、当該変更について旅行開始日の前日までにお客様に通知した場合をいい、「旅行開始後」とは、当該変更について旅行開始当日以降に旅行開始日に通知した場合をいいます。注2確定書面が交付された場合には、「契約書面」とあるのを「確定書面」と読み替えた上で、この表を適用します。この場合において、契約書面の記載内容と確定書面の記載内容との間又は確定書面の記載内容と実際に提供された旅行サービスの内容との間に変更が生じたときは、それぞれの変更につき1件として取り扱います。注3第3号又は第4号に掲げる変更に係る運送機関が宿泊設備の利用を伴うものである場合は、1泊につき1件として取り扱います。注4第4号に掲げる運送機関の会社名の変更については、等級又は設備がより高いものへの変更を伴う場合には適用しません。注5第4号又は第6号もしくは第7号に掲げる変更が「乗車船等又は1泊中の複数発生した場合であっても、1乗車船等又は1泊につき1変更として取り扱います。注6第8号に掲げる変更については、第1号から第7号までを適用せず、第8号によります。

20 個人情報取扱について

当社らは、ご提供いただいた個人情報について、1.お客様との間の連絡のため、2.旅行に関して運送・宿泊機関等のサービス手配、提供のため、3.旅行に関する諸手続きのため、4.当社の旅行契約上の責任において事故時の費用等を担保する保険手続きのため、5.旅行の進捗確認のため、6.お客様の氏名、住所、電話番号、クレジットカード情報、搭乗便名等と運送・宿泊機関、土産物店、当該クレジット会社等と書類又は電子データにより提供することがあります。また、ご旅行代金を精算する目的で決済システム会社、クレジット会社にクレジットカード番号や決済金額を電子的方法等で提供することがあります。

22 その他

1. お客様が個人的な案内、買物等を添乗員等に依頼された場合のそれに伴う諸費用、お客様のけが、疾病等の発生に伴う諸費用、お客様の不注意による荷物紛失、忘れ物の回収に伴う諸費用、別行動手配に要した諸費用が生じたときは、その費用をお客様にご負担いただきます。
2. お客様のご便宜を図るため土産物店にご案内することがありますが、お買物に際しましては、お客様の責任で購入していただきます。
3. 旅館・ホテル等において、お客様が酒類・料理・その他のサービス等を追加された場合は、原則として消費税等の諸税が課せられますのでご了承ください。
4. 現地旅行会社等が実施するオプションツアーは旅程保証の対象とはなりません。
5. 旅行中に事故などが生じた場合は、直ちに最終旅行日程表等でお知らせする連絡先にご通知ください。当社は、旅行中のお客様が、疾病、傷害等により保護を要する状態であると認められたときは、必要な措置を講じることがあります。この場合において、これが当社の責に帰すべき事由によるものではないときは、当該措置に要した費用はお客様の負担とさせていただきます。
6. ご集合時刻は厳守してください。集合時間に遅れ参加できない場合の責任は一切負いかねます。
7. 事故、大雪をはじめとする道路事情その他やむを得ない事由により、万一帰省が遅れ、タクシーの利用あるいは宿泊しなければならない事態が生じても当社はその請求には応じられません。また目的地滞在時間の短縮による補償にも応じられません。
8. 当社はいかなる場合も旅行の実施はいたしません。
9. 手荷物の運送は当該運送機関が行ない、当社が運送機関に運送委託手続きを代行するものです。
10. この条件書に定めのない事項は当社旅行業約款によります。

お申し込み・お問い合わせは、募集型企画旅行運用約款を優先します。

TEL:017-762-0047 FAX:017-766-7228
共栄船旅倶楽部
北海道知事登録旅行業2-724
(一社)全国旅行業協会正会員(ANTA)
青森市沖館2-11-1
国内旅行業務取扱管理者:工藤礼人